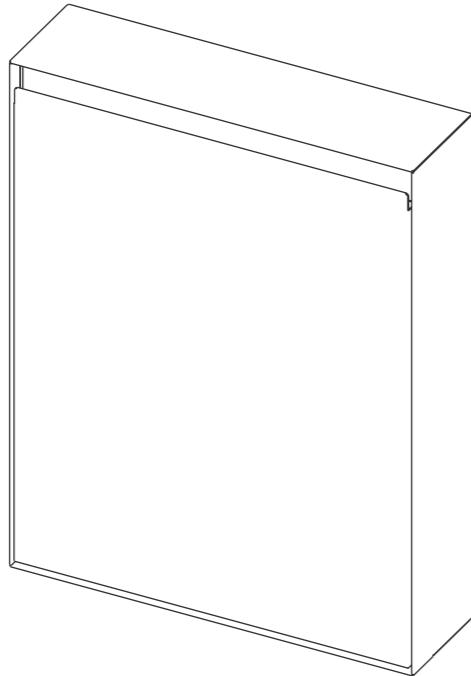


保管用



⚠ 施工時のご注意

- * 施工は必ず専門業者に依頼してください。
- * 組立部品およびねじは、必ず当社指定品をご使用ください。
- * インパクトドライバーの使用は避けてください。
- * 取付場所は、コンクリート下地または木下地など、十分な強度がある箇所を選んでください。
- * 扉の開閉スペースが十分に確保できる場所に取り付けてください。
- * 通行の妨げとなる場所や、極端に高い場所、または極端に低い場所への取付は行わないでください。
- * 製品に付着したモルタルやコンクリートは、速やかに取り除いてください。

⚠ 取扱時のご注意

- * 雨水が侵入しにくく、また侵入しても郵便物が濡れにくい構造を採用しておりますが、防水構造ではございません。長時間風雨に晒されるような場所や、強い風雨などの条件下では、郵便物が濡れる場合がございます。
- * 製品の分解や改造は絶対に行わないでください。
- * 扉を強く締めすぎないようにしてください。
- * 開閉の際には指を挟まないよう十分ご注意ください。怪我をする恐れがあります。
- * 製品の上に物を載せたり、寄りかかったりしないでください。
- * 製品本体や扉にぶら下がらないでください。
- * 製品に強い衝撃を与えないでください。
- * 可動範囲を超えて無理に扉を開けようとしないでください。
- * 郵便物は速やかに取り出してください。郵便物が溜まりすぎたり、多数の郵便物を無理に取り出そうとすると、故障の原因となることがあります。
- * 製品の耐荷重は5kgです。耐荷重を超える郵便物や荷物を入れないでください。
- * 貴重品、危険物、生物などを保管しないでください。

郵便受け BRK11P-BK／BRK11P-WH

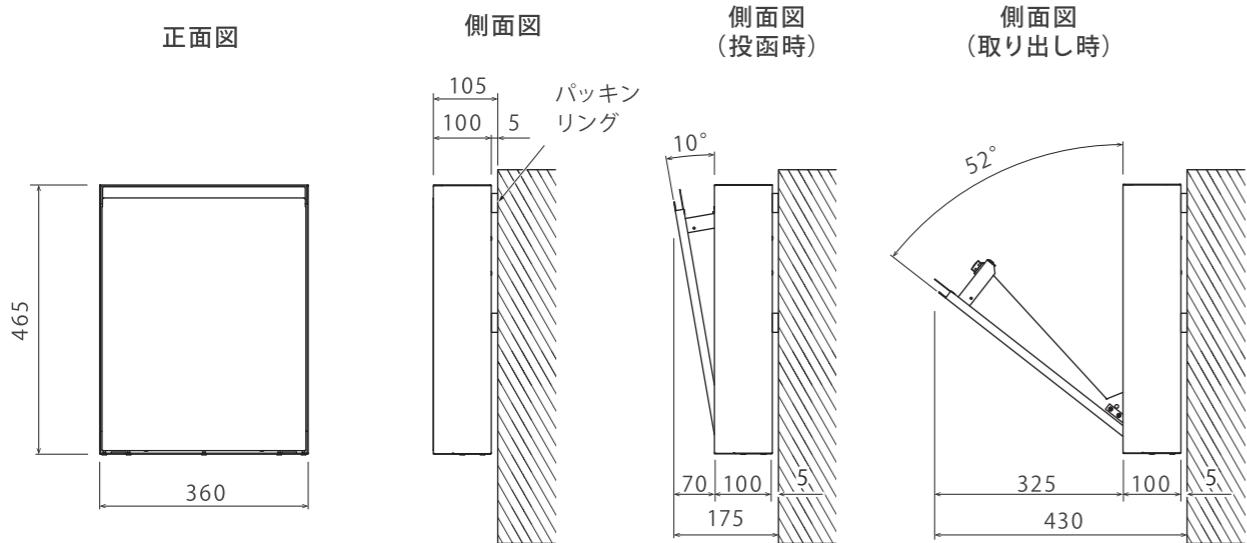
このたびは、Brik Postをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、本書をよくお読みいただき、正しい施工とご使用をお願いいたします。
また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

※本書はBrik Postの組立・施工を行う際の基本的な説明書です。現場の状況によっては組立・施工方法が変わる場合があります。

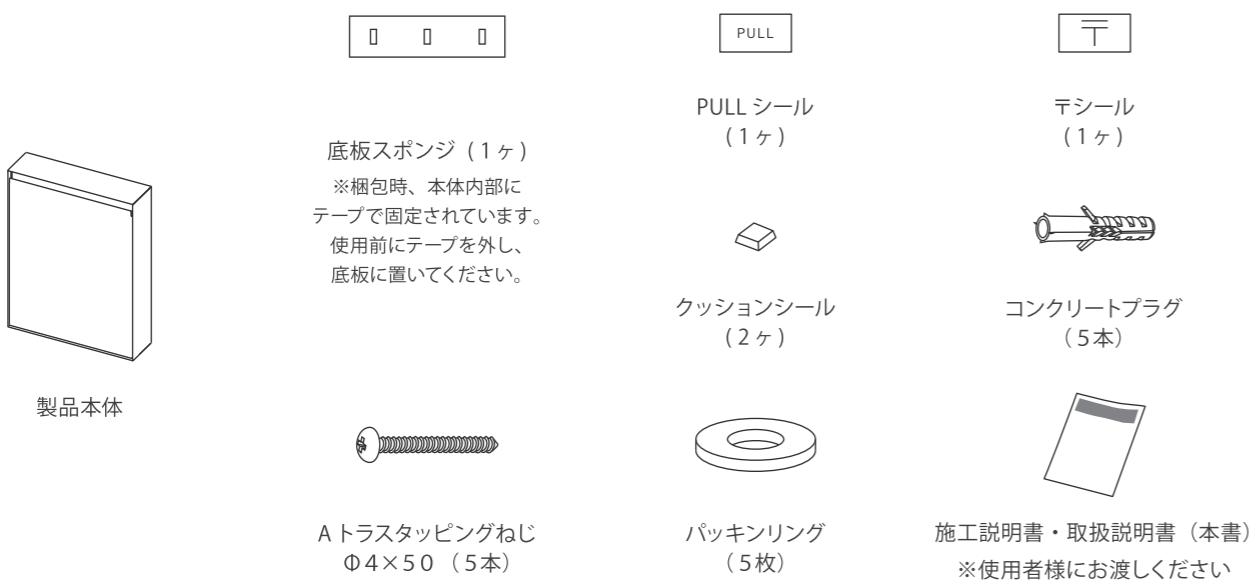
※施工者の方へ…施工説明書・取扱説明書（本書）は必ず使用者様へお渡しください。

製品寸法

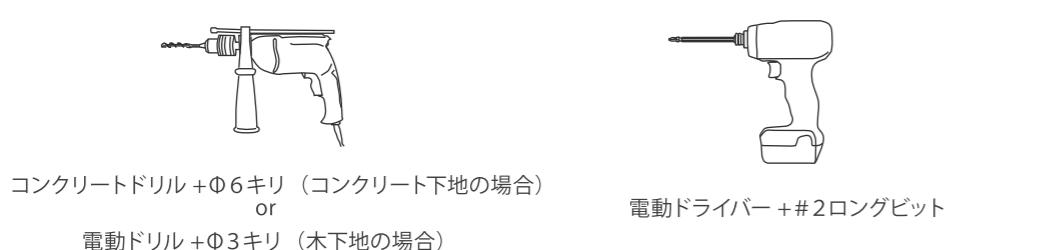
※以下、寸法表記はすべてmm(ミリメートル)



パッケージ内容



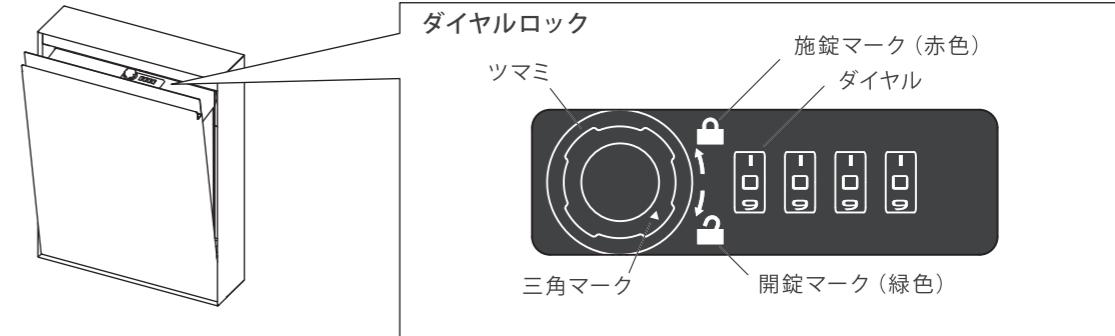
必要な工具



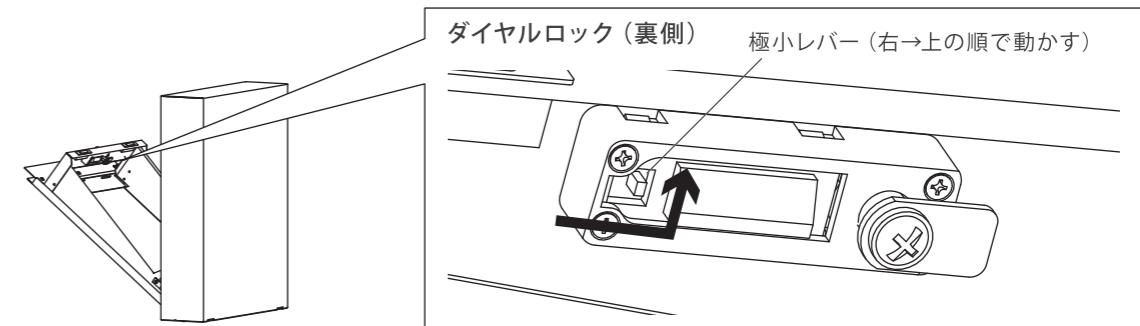
ダイヤルロック開錠番号の設定方法

※製品をご使用の前に、以下の手順に従って開錠番号を設定してください。

- ①ダイヤルロックのダイヤルを、現在の開錠番号に合わせてください。(初期設定は0000)
- ②ダイヤルロックのツマミの△(三角マーク)を、緑色の開錠マークに合わせてください。



- ③ダイヤルロック裏面の極小レバーを操作し、開錠番号をリセットします。
扉を開き、ダイヤルロック裏面の極小レバーを左下から、右→上の順に強く力を入れて動かしてください。
- ※必ず開錠状態で極小レバーを操作してください。
- ※極小レバーの操作が固い場合は、割り箸などの固く平らな物をお使いください。
- ※扉の裏側が見えにくく、極小レバーの位置がわからない場合は、手鏡などで確認しながら作業してください。



- ④ダイヤルを設定したい開錠番号に合わせてください。
- ⑤極小レバーを、③と逆の手順で左下に戻すと、開錠番号の設定が完了します。
- ※設定された開錠番号は必ずメモを取り、紛失しないようにしてください。
- ⑥扉を閉め、ダイヤルロックのツマミの△(三角マーク)を赤色の施錠マークに合わせて、施錠してください。
- ⑦施錠後、ダイヤルを回して開錠番号とは異なる数字にして、ロックがかかっていることを確認してください。
- ※開錠する際は、ダイヤルを開錠番号に合わせ、ツマミを緑色の開錠マークに合わせて、扉を引いてください。

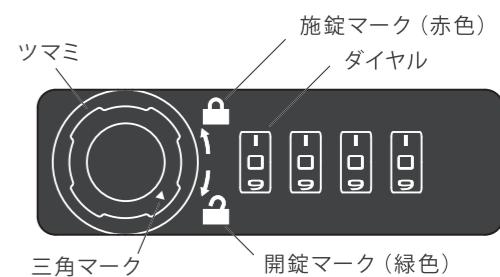
ダイヤルロックの開錠方法・施錠方法

【開錠方法】

- ①ダイヤルを回し、4桁の開錠番号の数字にします。(初期設定は0000)
- ②ツマミを時計回りに回し、△(三角マーク)を緑色の開錠マークに合わせてください。
- ③開錠されますので、扉を手前に引いて開いてください。

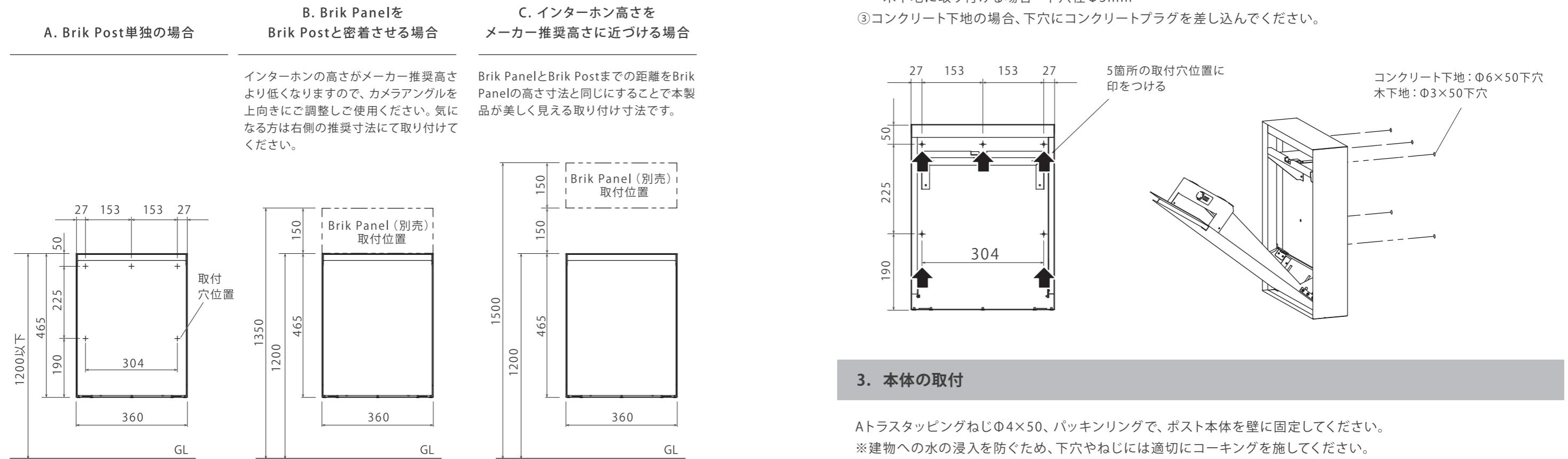
【施錠方法】

- ①ツマミを反時計回りに回し、△(三角マーク)を赤色の施錠マークに合わせてください。
- ②ダイヤルを回し、開錠番号以外の数字にしてください。
- ③扉を閉め、施錠されていることを確認してください。



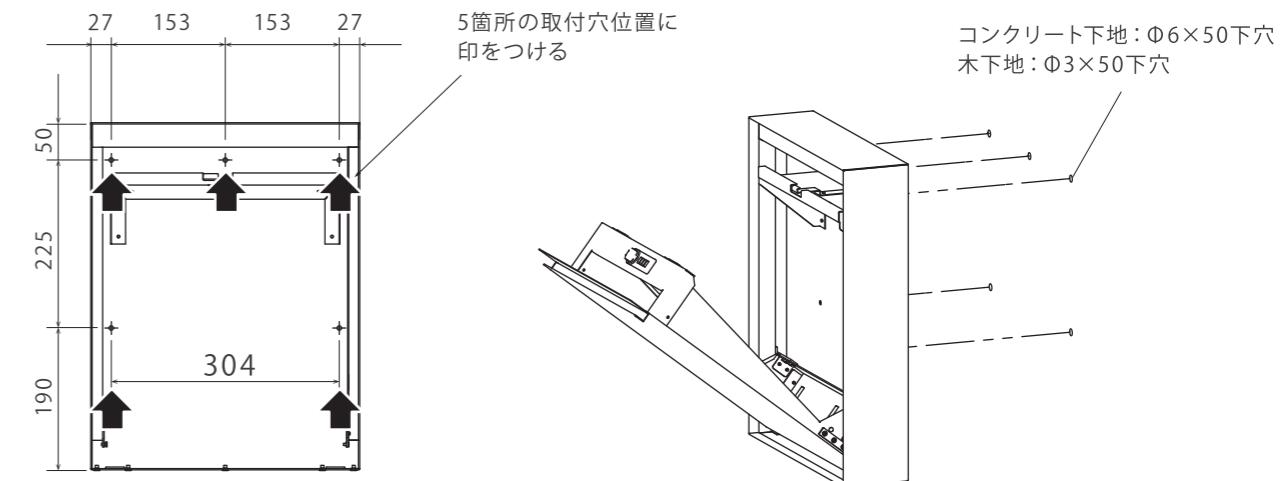
1. 取付位置の確認

下図を参考に、取付位置を決めてください。
投函口及びダイヤルロックが製品上部にあるため、取付高さは地面より1200mm以下としてください。
また、Brik Panelを併用する場合は、取付高さを1200mmちょうどとすることを推奨いたします。



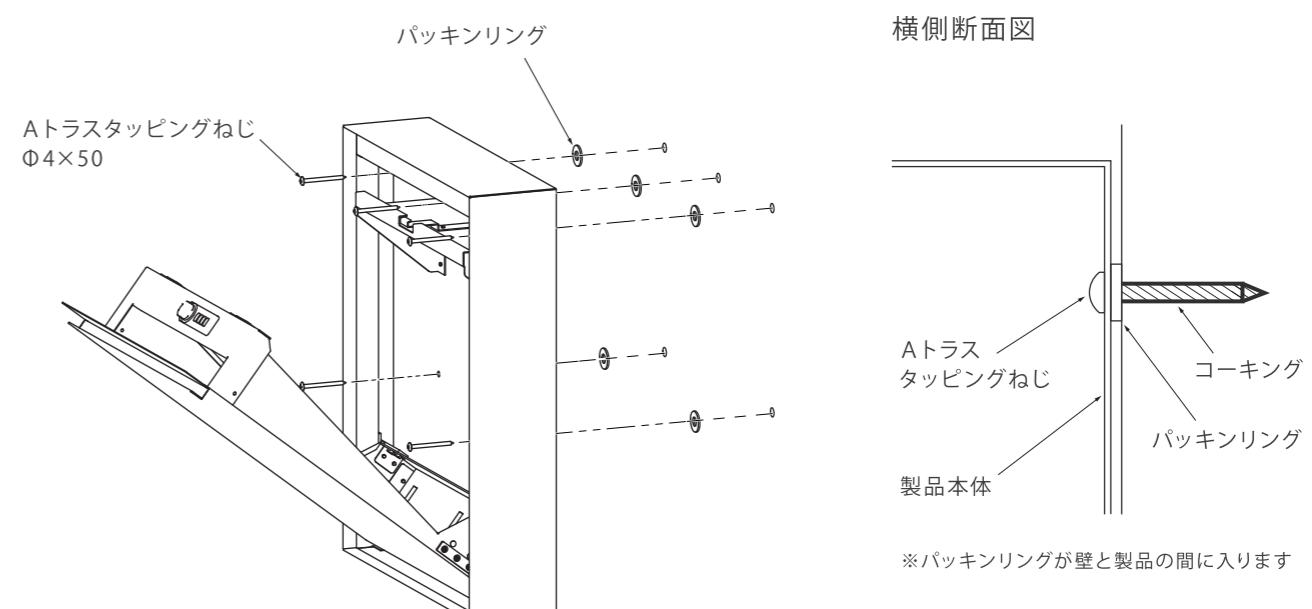
2. 取付用下穴開け

- ①取付位置にポスト本体をあて、水平垂直を確認し、取付穴の位置に鉛筆などで印をしてください。
- ②取付穴位置に以下の穴径で深さ50mmの穴を開けてください。
 - ・コンクリート下地に取り付ける場合…下穴径Φ6mm
 - ・木下地に取り付ける場合…下穴径Φ3mm
- ③コンクリート下地の場合、下穴にコンクリートプラグを差し込んでください。



3. 本体の取付

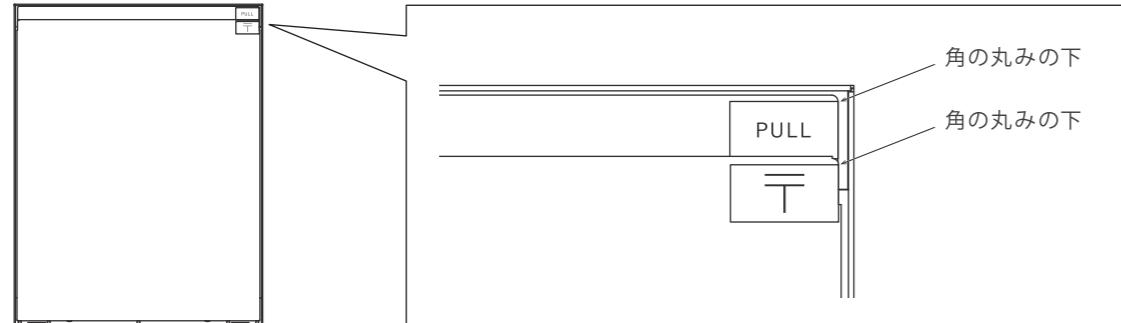
- AトラスタッピングねじΦ4×50、パッキンリングで、ポスト本体を壁に固定してください。
※建物への水の浸入を防ぐため、下穴やねじには適切にコーティングを施してください。
※両面テープ等を別途ご用意いただき、パッキンリングを本体に貼り付けておくと施工がしやすくなります。



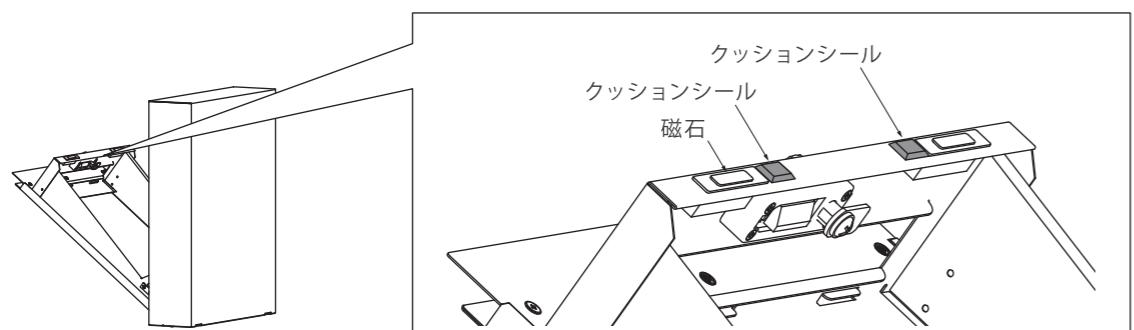
シールの取り付け（任意）

同封のPULLシール、テシールを必要に応じて設置ください。

設置推奨位置は本体右上です。本体角の丸みの下にシール右角に合わせ、設置するときれいに見えます。



同封のクッションシールを必要に応じて設置ください。磁石の強度による扉の固さを弱めることができます。



お手入れについて

*製品が汚れた場合は、中性洗剤を薄めた液に浸した布で拭き、その後硬く絞った布で水拭きをしてください。

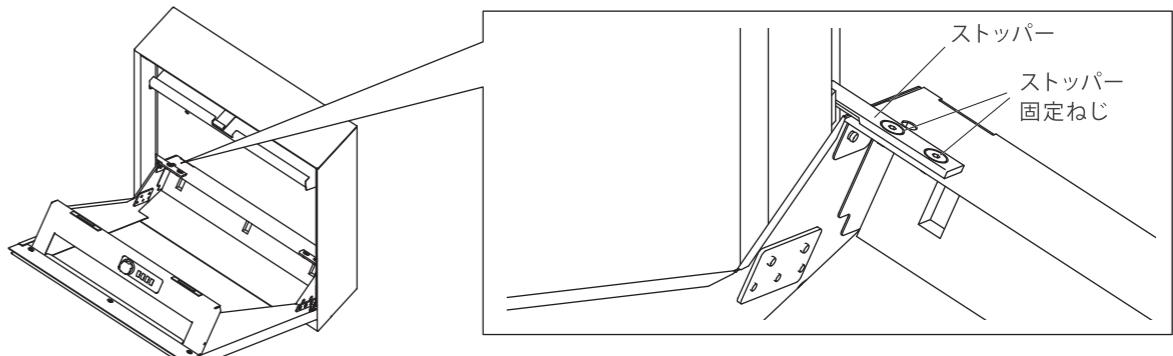
変色・傷・塗装はがれの原因になりますので、酸性・アルカリ性洗剤や、たわし等のご使用はおやめください。

*中に物が落ちて入り込んでしまった場合、扉を開けた状態で扉の下に定規やマイナスドライバーなど薄くて硬いものを入れて、手前にかき出してください。

*上記の方法では対応できない場合には、六角レンチ（呼び2.5mm）およびスパナ（口径7mm）をご用意いただき、

ストッパー固定ねじを外して、ストッパーを扉から取り外してください。作業後は、必ずストッパーを付け直してください。

*ストッパーを外すと扉が90°以上開きますので、ご注意ください。



開錠番号のメモ

設定した開錠番号を
メモしておいてください。

--	--	--	--



保証内容

ご使用方法・表示ラベル・注意書きに基づく適正な使用状態で、保証期間に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無償交換いたします。

保証期間

当該商品の施工完了日（お引渡し日）から起算して2年間。

免責事項

- ①ご使用方法や表示ラベルなどに記載された使用方法からの逸脱および適正な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合。
- ②商品又または部品の経年変化（使用に伴う消耗、磨耗など）や経年劣化（紫外線による退色、樹脂部分の変質変色など）またはこれらに伴う不具合。
- ③住環境が原因の結露などに起因する不具合。（カビ、サビ、変色、その他類似の事項）
- ④取付説明書に記載された取付方法以外での取付による損傷や故障。また、付属部品以外を使用しての取付による損傷や故障。
- ⑤火災、地震、水害、落雷その他天災地変および公害、塩害、ガス害（亜硫酸ガスなど）などによる損傷や故障。
- ⑥使用者や第三者による不当な修理や改造に起因する不具合。
- ⑦実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
- ⑧本来の目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。

アフターサービス

*アフターサービスにつきましては、お買い上げの施工店、工務店、または弊社までお問い合わせください。

*お問い合わせの際は、製品内部右側に記載されている製品番号をお知らせください。

お問い合わせ先 森田アルミ工業株式会社 〒599-0201 大阪府阪南市尾崎町530-1



TEL 072-480-1400

受付時間 平日8:30～17:30



お問合せフォーム

<https://www.moritaalumi.co.jp/contact>

